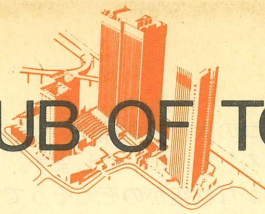




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



No. 199 1990年10月26日

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

1990年10月26日(金) 第200回例会

本日は、“ロータリー財団月間に因んで”のビデオを放映します

担当 ロータリー財団委員長 後藤 信夫 君

次週予定 1990年11月2日 第201回例会

卓話(イニシエーション・スピーチ)

当クラブ会員 加藤公認会計士事務所 加藤 昌明 君

先週報告

1990年10月19日 199回 例会

卓話(イニシエーションスピーチ)

『寝具の歴史・科学あれこれ』

当クラブ会員 シモンズ(株)取締役副社長 渡部 一元

健全な精神は健全な身体に宿るといわれます。そして健全な身体は健全な睡眠から生れます。そのためには快適な眠りの環境を確保することが必要です。例えば私達がホテルに宿泊する時、広さ、換気、照明、温度、静けさ等が先ず気になります。それ以上に大切なのは寝具の性能です。何故なら寝具は直接身体に触れるものだからです。まして自宅の場合ですと尚更です。毎日安眠を取るために、最も自分に適した寝具を備えなければなりません。

寝具は大きく分けて蒲団とベッドがあります。欧米ではベッドが現在の形のものになってから既に百数十年の歴史がありますが、日本でもベッド派が次第に増えて近いうちに日本の総人口の半分に達するといわれています。

ベッドは柔らかすぎても硬すぎても良くありません。柔らかさの中に適度な硬さを組み込むことが必要です。そのため私もメーカーは、すぐれた性能のスプリングコイルの開発に努め、ポケットコイル等様々な製品をユーザーに提供しております。

人類は日の出と共に起き日没と共に眠る生活を有史以来数千年繰り返して来ました。私達は人生の三分の一は寝具の上で暮らしております。豊かなくつろぎとやすらぎを得るため、私達は寝具についてもっと深い関心を持つべきではないでしょうか。

◎幹事報告 新会員歓迎会を来る11月21日(水)浅草「駒形どぜう」で開催いたします。奥様ご同伴で大勢ご参加下さい。

◎社会奉仕委員長報告

当委員会は「いのちの電話」への援助活動を計画しました。会員の皆様によりご理解頂くために、「いのちの電話」の見学会を来る11月30日(金)例会後行います。多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

◎ロータリー財団委員長報告

92~93学年度のR財団奨学生の募集が始まります。申込書受付期間は、90年12月27日までにガバナー事務所へ提出。詳細は事務局まで。

◎出席報告

10月19日(金)

会員	59名	欠席者	16名	出席規定免除者	1名
出席	42名	芦部、福田、加藤、小西、丸山、中野、大日方、佐藤(幸)、関、柴藤、鈴木(重)、竹島、谷村、横山、吉田、ザルム		河原	
欠席	17名			出席率	72%

10月12日(金)

10/6(土)~10/18(木)	
Make up数	12名
修正出席率	90%

ビジター(敬称略) [都内4名]

金沢富夫/東京東RC、森 佳一/東京飛火野RC、H. Schmidt・神通 豊/東京南RC

●1990-91年度国際ロータリーのテーマ●

ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし ●われら天体、地球の保全

パウロV.C. Costa 1990-91年度国際ロータリー会長

◎ニコニコボックス

宮本 正祥
保科 正
入沢 頼二
村上 満
松原 秋夫
小原 健
高須 康有

本日は保科さんにニコニコの大役をお願いいたしておりますので……
メンバーの保科です、よろしくお願い致します。
久しぶりに週末はさわやかな秋空がのぞめそうです。
ヨーロッパ出張から無事帰国しました、今回は英国のパブの調査も十分できました。
パリ出張中につき、久ぶりの出席で皆様お元気ですか。
欠席が続きましたので。
本日例会途中で失礼致します。

10月19日 7件 ¥23,000 それぞれ多額の寄付を頂き有難うございました。
(10月累計 ¥103,000)

第3回 クラブ協議会 報告

- [と き] 10月19日(金) 13:30~15:00 [ところ] 東京全日空ホテル 八雲の間
- [出席者] 青野、芦谷、馬場、後藤、平井、廣江、入沢、岩瀬、勝山、川鍋、松原、宮本、宮澤、永井、沖、斉田、斉藤、佐藤(定)、柴本、四分一、田島、高須、武下、田辺、渡邊、山田、山川、山下、保森
- [テーマ] (a) 会員増強について
(b) ロータリー情報並びに親睦活動について
(c) 社会奉仕について
(d) 財政について

(1) 会員増強委員会(川鍋委員長)

本年度活動計画では、純増8名を目標としているが、その新会員は増えていない。何と云ってもクラブ総数は力になり得るので、選考基準に則った人物を推薦してほしい。当クラブの職業分類表の未充填部門を参照して補充してほしい。

具体的な方法として、全会員を5人1組12グループに分け、各グループで1名の新会員候補者を推薦する『五一運動』を展開する。各グループはリーダーを決めて、11月16日までに幹事に報告してほしい。各グループは、来春迄に責任をもって新会員を紹介してほしい。

(2) ロータリー情報委員会(田島委員長)

3年未満の新会員に対する情報委員会を隔月1回実施する予定です。

地区の行事に参加した各委員長には、例会時に報告してもらう。

(3) 雑誌委員会(宮沢委員長)

10月15日地区雑誌委員長会議が「ロータリーの友」の活用についてというテーマで開催された。各クラブの話を総合すると「友」を精読する方が1/3、パラパラと読む方が1/3、殆んど読まないという方が1/3という現状です。当クラブとしては「ロータリーの友」をより多く活用する為にどうしたらよいかを、ロータリー情報・広報・会報・雑誌の四合同委員会を開いて話し合う予定です。

(4) 親睦活動委員会(四分一委員長)

ロースターを作成中。火曜会の活性化を計る。11月14日本年度第1回ゴルフコンペを実施する。例会時の受付会計来客紹介など各自の役割分担を守ってビジターをお迎えしたい。

(5) 社会奉仕委員会(勝山委員長)

本年度は、新しいテーマとして『いのちの電話』にとりくんでいます。8月の例会に『いのちの電話』専務理事齊藤氏をお迎えして、具体的な活動内容を報告していただいた。又、その見学会を11月30日(金)に実施するので、ぜひ参加してほしい。

本年度RIの最重要課題となった環境保全問題については、ガバナーからの要請もあり、クラブ内で環境保全のテーマをふやしたり、卓話等何か具体的な活動を実施したい。11月は地区の環境保全推進月間です。

(5) 財政について(山下会計)

ロータリー会計の基本構造について解説。

本年度当クラブの予算については、新会員8名純増を基本として収入予算を立てているので、財政的にもぜひ会員増強をお願いしたい。

ニコニコボックスは、会報に1ヶ月累計と年度累計を掲載する。

クラブで主要な委員会の活動報告や今後の方向などが発表されて有意義な協議会であった。

東京新南ロータリークラブ 会長 渡邊 治 副会長 沖 宏之 幹事 宮本 正祥
事務所 〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004
例会日 金曜日 12時30分 例会場 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-505-1111

会報委員 山田 順則・関 征春・保森 登・後藤 信夫